

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 01 月 07 日作成)

小委員会名	壁式鉄筋コンクリート造設計・計算規準検討小委員会	主 査 名：勅使川原正臣 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：勅使川原正臣
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2009 年 4 月～2013 年 3 月の期間で、「壁式鉄筋コンクリート造設計・計算規準作成小委員会」を設置し、本文・解説原案を作成した。本小委員会においては、その成果を基に、現場施工の壁式 RC 造建物および壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造の統一的な構造設計・計算規準を出版すること目的とする。更に、今回の出版では反映することの出来なかった項目や、新しい知見を整理し、今後の改訂に向けての基礎資料を作成する。</p> <p>初年度：規準本文・解説の検討と、内容の精査 壁式構造に関する新しい知見の収集</p> <p>2 年度：規準本文・解説の検討と最終編集・出版 壁式構造に関する新しい知見の収集</p> <p>3 年度：今後検討して規準類に反映すべき項目の整理・検討</p> <p>4 年度：今後検討して規準類に反映すべき項目のまとめ</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：勅使川原正臣 (名古屋大学) 幹事：井上芳生 (INO 建築構造研究室), 楠浩一(東京大学) 委員：秋山裕紀 (都市再生機構), 飯塚正義 (プレハブ建築協会), 大井裕 (安藤ハザマ), 稲井栄一 (山口大学), 岡部 喜裕 (力体工房), 田中材幸 (田中建築構造研究室), 中野克彦 (千葉工業大学), 平石久廣 (明治大学), 福山洋 (建築研究所), 向井智久 (建築研究所)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	壁式 RC 構造解析モデルWG (2015/4 - 2017/3)：壁式構造建物の構造解析モデルを検討する。モデル化の留意点，入力と出力結果の留意点をまとめる。	
2015 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/index.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『壁式鉄筋コンクリート造設計・計算規準・同解説』
講習会	1. 講習会「壁式鉄筋コンクリート造設計・計算規準・同解説」 参加者数：東京 223 名、名古屋 71 名、大阪 90 名、福岡 65 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 『壁式鉄筋コンクリート造設計・計算規準・同解説』 会員からの意見募集 2. 上記講習会での質問を受け付け回答した。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 現場施工の壁式鉄筋コンクリート造と壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造の両建物を対象とする『壁式鉄筋コンクリート造設計・計算規準・同解説』を刊行し、講習会を行った。
委員会活動の問題点・課題	特になし